

右京区役所 ☎861-1101 (代表)
〒616-8511 右京区太秦下刑部町12番地
<http://www.city.kyoto.lg.jp/ukyo/>

区役所ホームページ、Facebook

常時更新中!

インターネットテレビ「右京コミュニティTV」も
ぜひのぞいてみてね!

右京区役所

検索

右京区役所 Facebook



右陰ハロウィン祭2013(10月13日開催)



参加者の皆様が作られたかぼちゃランタン。
みんなそろって記念撮影!



市政情報総合案内コールセンター
京都いつでもコール

受付時間 午前8時～午後9時(年中無休)
☎ 661-3755、FAX 661-5855
電子メール (以下のホームページから)
パソコン <http://www.city.kyoto.lg.jp/sogo/page/0000012821.html>
携帯電話 <http://www.city.kyoto.jp/koho/m/cc/>

◆嵐電沿線協働緑化プロジェクト(NPO法人京都・雨水の会)
12月1日に「NPO法人京の園芸福祉研究会」を講師に招き、嵐電・宇多野駅にて、芝桜、ハーブなどの植え込みを行います。この作業をお手伝いいただけるボランティアの方を募集します。
日時 12月1日(日)
午前 10時～正午
場所 嵐電・宇多野駅(白梅町方面行プラットフォーム)
対象 嵐電沿線の住民の方

◆嵐電沿線協働緑化プロジェクト(NPO法人京都・雨水の会)



イベント時の様子

参加費 6千800円
定員 200名(独身で20～45歳まで。要申込・多数抽選)
締切 12月10日(火)
問 京都新聞旅行センター
☎ 256・2233
<http://dokudatsu.com>

右京区まちづくり支援制度支援事業活動中!
◆タイムスリップ婚活
「太秦映画村を占拠せよ!」(NPO法人田中セツ子 京都結婚塾)
ナントあの東映太秦映画村を貸し切って、独身男女が交流する婚活を開催します。
当日は貸し切り観光バスにて京都の映画撮影スポットなどを巡った後、東映太秦映画村を参加者だけで占拠し交流を行います。様々なスポットを賢気に楽しみながら人生の伴侶を探しに、ドクダツ独身脱出企画に参加してみませんか。
日時 12月21日(土)
午後1時～午後9時30分
集合場所 サンサ右京5階 大会議室
参加費 6千800円
定員 200名(独身で20～45歳まで。要申込・多数抽選)
締切 12月10日(火)
問 京都新聞旅行センター
☎ 256・2233
<http://dokudatsu.com>



光華こどもひろばの様子

＊小学生以下は保護者同伴
定員 20人(申込順)
申込 11月24日(日)までにメールまたはFAXで
問 NPO法人京都・雨水の会
☎ 070・5507・7865
FAX 581・3619
Eメール uedat@nbox.kyoto-inet.or.jp

◆光華こどもひろば(京都光華女子大学)
この事業は、未就園児を対象に、子どもがのびやかに遊べる場、保護者が出会い語り合う場、保育職を目指す学生が保育力を高める場の創出を目的に取り組みまわっています。
活動は、「いっしょにあそびませんか」と地域に呼びかけ、月に2回、親子で参加できるプログラムを大学の保育実習室で実施。学生による大型絵本の読み聞かせやパネルシアターも人気で毎回子どもたちの声でにぎわっています。
最近では保護者と学生・教員間で顔なじみが増え、子育ての悩み相談を受けることも。「子どもがのびのび遊ばせてもらって嬉しい!」という声も寄せられていて、地域に定着してきたと喜んでいます。
12月15日(日)には「おたのしみ劇場」を開催。詳しくは、2面の「右京まちづくり大学リレー講座のお知らせ」をご覧ください。



緑化活動の様子

**台風18号の被害復旧へ
右京の大学生の活動結果!**
9月に発生した台風18号では区内の各所が被害に遭いましたが、地域住民はもちろんだが、多くのボランティアが復旧作業に携わっていただいていたおかげで、早期の復旧が進んでいます。学生ボランティアにお話を伺いました。

ヒント
生ごみの8割は水分です!
スツクリちゃん

エコまちステーションが行く!
今回はクイズだよ!
問題 家庭から出るごみの4割を占める生ごみを減らすための3つの取り組みは
【使いキリ】・【食べキリ】・【〇キリ】です。
3つ目のキリはなんなんだ?

京都嵯峨芸術大学
9月18日、大学から13名が参加し、嵐山中之島公園周辺



人文学部4年 堀内咲希(写真左)、西垣千亜紀

「他人事じゃない、何かしたい」と思い参加。10名ほどで嵐山小学校付近のマンションに行き、床上浸水の片付けや道路の清掃、料理店で食器洗いなどをお手伝いしました。
地域内での連帯感がすごかったし、地域と学生が連携できたのも良かったです。住民の方の感謝の言葉がうれしく、やりがいを感じました。
自分の家の近くでも被害に遭われた方がおられ、自分も力になればと思います。除去作業は想像以上にハードだったけど、後日直筆の感謝のお手紙をいただき、とても感動しました。実際の現場を見てこそ、災害の恐ろしさを実感できると思いました。

花園大学
9月28日、17名で京北に行きました。被害の大きかった民家で、床下や庭にたまった泥や土砂の除去作業を行いました。
で、店内や家具、庭の清掃を手伝いました。
沖繩出身で、台風後の復旧作業の大変さは肌身で感じており、少しでも力になればと思ったんです。「早く復旧できるように頑張ります。ありがと」と言ってもらい、来てよかったと思いました。復旧の早さにも驚いています。

回答方法 ハガキまたはFAXにて、○に入る言葉、下、
FAX 366・1380
☎ 366・0190
問 右京エコまちステーション

住所、氏名、年齢、電話番号をご記入のうえ、
〒616・8511(住所不変)右京区役所 右京エコまちステーション「エコまちステーションが行く!」係までお送りください。12月6日(金)必着。
★正解者の中から、抽選で「レジかご型保冷エコバッグ」を10名様にプレゼント!
問 右京エコまちステーション



文学部4年 山本悠暉

花園大学
9月28日、17名で京北に行きました。被害の大きかった民家で、床下や庭にたまった泥や土砂の除去作業を行いました。
自分の家の近くでも被害に遭われた方がおられ、自分も力になればと思います。除去作業は想像以上にハードだったけど、後日直筆の感謝のお手紙をいただき、とても感動しました。実際の現場を見てこそ、災害の恐ろしさを実感できると思いました。



芸術学部2年 宮城諒子

**自治会・町内会の
発見! ス・テ・キ**
15
地域と学校が一体となり地域活性化! 右京区自治連合会
「にほんの里」に選ばれた棚田で知られる右陰学区には、56世帯10名が暮らし、今年度、市の補助金を活用して、「右陰地域活性化実行委員会」を立ち上げ、定住促進のため来訪者が短期滞在できる仕組みづくりなどに取り組んでいます。

多くの行事を学校と一緒にしていることです。学校はこの地域の中心。子どもがいなくなった地域はさびれてしまいます。子どもたちの元気な声があつてこそ、この地域の将来があると思っています。住民としても学校運営委員会を立ち上げてサポートしています。また、地域が一体となる多世代交流も心がけています。
■自治会行事で工夫していることはありますか。
多くの行事を学校と一緒にしていることです。学校はこの地域の中心。子どもがいなくなった地域はさびれてしまいます。子どもたちの元気な声があつてこそ、この地域の将来があると思っています。住民としても学校運営委員会を立ち上げてサポートしています。また、地域が一体となる多世代交流も心がけています。
■自治会行事で工夫していることはありますか。
多くの行事を学校と一緒にしていることです。学校はこの地域の中心。子どもがいなくなった地域はさびれてしまいます。子どもたちの元気な声があつてこそ、この地域の将来があると思っています。住民としても学校運営委員会を立ち上げてサポートしています。また、地域が一体となる多世代交流も心がけています。

自治会活動は大変なことも多いけど、こういう活動をしなければ限界集落になってしまう。手間のかかる棚田の維持管理と同じように、人の尽力あつてこそ地域が保たれています。これからも地域が力を合わせて子どもたちの声がこだまする元気な地域づくりに取り組んでいきたいです。

今年度は、空き家の改修を進めています。掃除などのボランティアが来てくれたら一緒に活動していきたいです。
■どんな課題がありますか。
後継者問題です。行事の時には青壮年や女性部などが頑張ってくれているのでとても心強いですが、若者が外に出ていくのは寂しいです。一方、イベントを通して、この地域を気に入り、家族で越して来られた方もいます。子どもたちも地域に溶け込み、新たな担い手として活躍してくれている姿はとても励みになりますね。
■最後に一言!
自治会活動は大変なことも多いけど、こういう活動をしなければ限界集落になってしまう。手間のかかる棚田の維持管理と同じように、人の尽力あつてこそ地域が保たれています。これからも地域が力を合わせて子どもたちの声がこだまする元気な地域づくりに取り組んでいきたいです。

今年度は、空き家の改修を進めています。掃除などのボランティアが来てくれたら一緒に活動していきたいです。
■どんな課題がありますか。
後継者問題です。行事の時には青壮年や女性部などが頑張ってくれているのでとても心強いですが、若者が外に出ていくのは寂しいです。一方、イベントを通して、この地域を気に入り、家族で越して来られた方もいます。子どもたちも地域に溶け込み、新たな担い手として活躍してくれている姿はとても励みになりますね。
■最後に一言!
自治会活動は大変なことも多いけど、こういう活動をしなければ限界集落になってしまう。手間のかかる棚田の維持管理と同じように、人の尽力あつてこそ地域が保たれています。これからも地域が力を合わせて子どもたちの声がこだまする元気な地域づくりに取り組んでいきたいです。

今年度は、空き家の改修を進めています。掃除などのボランティアが来てくれたら一緒に活動していきたいです。
■どんな課題がありますか。
後継者問題です。行事の時には青壮年や女性部などが頑張ってくれているのでとても心強いですが、若者が外に出ていくのは寂しいです。一方、イベントを通して、この地域を気に入り、家族で越して来られた方もいます。子どもたちも地域に溶け込み、新たな担い手として活躍してくれている姿はとても励みになりますね。
■最後に一言!
自治会活動は大変なことも多いけど、こういう活動をしなければ限界集落になってしまう。手間のかかる棚田の維持管理と同じように、人の尽力あつてこそ地域が保たれています。これからも地域が力を合わせて子どもたちの声がこだまする元気な地域づくりに取り組んでいきたいです。



右陰学区自治連合会 平井義昭会長

今年度は、空き家の改修を進めています。掃除などのボランティアが来てくれたら一緒に活動していきたいです。
■どんな課題がありますか。
後継者問題です。行事の時には青壮年や女性部などが頑張ってくれているのでとても心強いですが、若者が外に出ていくのは寂しいです。一方、イベントを通して、この地域を気に入り、家族で越して来られた方もいます。子どもたちも地域に溶け込み、新たな担い手として活躍してくれている姿はとても励みになりますね。
■最後に一言!
自治会活動は大変なことも多いけど、こういう活動をしなければ限界集落になってしまう。手間のかかる棚田の維持管理と同じように、人の尽力あつてこそ地域が保たれています。これからも地域が力を合わせて子どもたちの声がこだまする元気な地域づくりに取り組んでいきたいです。

今年度は、空き家の改修を進めています。掃除などのボランティアが来てくれたら一緒に活動していきたいです。
■どんな課題がありますか。
後継者問題です。行事の時には青壮年や女性部などが頑張ってくれているのでとても心強いですが、若者が外に出ていくのは寂しいです。一方、イベントを通して、この地域を気に入り、家族で越して来られた方もいます。子どもたちも地域に溶け込み、新たな担い手として活躍してくれている姿はとても励みになりますね。
■最後に一言!
自治会活動は大変なことも多いけど、こういう活動をしなければ限界集落になってしまう。手間のかかる棚田の維持管理と同じように、人の尽力あつてこそ地域が保たれています。これからも地域が力を合わせて子どもたちの声がこだまする元気な地域づくりに取り組んでいきたいです。

今年度は、空き家の改修を進めています。掃除などのボランティアが来てくれたら一緒に活動していきたいです。
■どんな課題がありますか。
後継者問題です。行事の時には青壮年や女性部などが頑張ってくれているのでとても心強いですが、若者が外に出ていくのは寂しいです。一方、イベントを通して、この地域を気に入り、家族で越して来られた方もいます。子どもたちも地域に溶け込み、新たな担い手として活躍してくれている姿はとても励みになりますね。
■最後に一言!
自治会活動は大変なことも多いけど、こういう活動をしなければ限界集落になってしまう。手間のかかる棚田の維持管理と同じように、人の尽力あつてこそ地域が保たれています。これからも地域が力を合わせて子どもたちの声がこだまする元気な地域づくりに取り組んでいきたいです。

今年度は、空き家の改修を進めています。掃除などのボランティアが来てくれたら一緒に活動していきたいです。
■どんな課題がありますか。
後継者問題です。行事の時には青壮年や女性部などが頑張ってくれているのでとても心強いですが、若者が外に出ていくのは寂しいです。一方、イベントを通して、この地域を気に入り、家族で越して来られた方もいます。子どもたちも地域に溶け込み、新たな担い手として活躍してくれている姿はとても励みになりますね。
■最後に一言!
自治会活動は大変なことも多いけど、こういう活動をしなければ限界集落になってしまう。手間のかかる棚田の維持管理と同じように、人の尽力あつてこそ地域が保たれています。これからも地域が力を合わせて子どもたちの声がこだまする元気な地域づくりに取り組んでいきたいです。

今年度は、空き家の改修を進めています。掃除などのボランティアが来てくれたら一緒に活動していきたいです。
■どんな課題がありますか。
後継者問題です。行事の時には青壮年や女性部などが頑張ってくれているのでとても心強いですが、若者が外に出ていくのは寂しいです。一方、イベントを通して、この地域を気に入り、家族で越して来られた方もいます。子どもたちも地域に溶け込み、新たな担い手として活躍してくれている姿はとても励みになりますね。
■最後に一言!
自治会活動は大変なことも多いけど、こういう活動をしなければ限界集落になってしまう。手間のかかる棚田の維持管理と同じように、人の尽力あつてこそ地域が保たれています。これからも地域が力を合わせて子どもたちの声がこだまする元気な地域づくりに取り組んでいきたいです。